

● 2023年度 春期 短期留学プログラム
募集要項 (プログラム編①)
【応募先着順】Global Fieldwork Project

◆ 募集要項の確認

募集要項は「募集要項(応募要件)」,及びプログラムをカテゴリーで分けた「募集要項(プログラム編)」があります。
記載内容、応募要件を十分確認・理解の上、プログラムへの応募をご検討ください。

◆ 募集要項(プログラム編①)の目次

項番・項目名	ページ
A. Global Fieldwork Project プログラム一覧	1
B. 応募方法と応募にあたっての注意事項	2-3
C. プログラム情報	4~
C-1 ホーチミン市人文社会科学大学	4-5
C-2 ハノイ貿易大学	6-7
C-3 マレーシア科学大学	8-9

項番・項目名	ページ
C-4 パンニャサ大学	10-11
C-5 チュラロンコン大学	12-13
C-6 チェンマイ大学	14-15
C-7 ガジャマダ大学	16-17
C-8 淡江大学	18-19

◆ 募集要項(プログラム編)は4種類あります ※募集要項(応募要件)も必ず確認してください。

● 2023年度春期 短期留学プログラム

1. 募集要項(プログラム編①) ※先着 「Global Fieldwork Project」: 8 コース <本要項>
2. 募集要項(プログラム編②) ※先着 「異文化理解セミナー」: 4 コース
3. 募集要項(プログラム編③) ※選考 「現地で学ぶ初修語セミナー」: 5 コース +「海外スタディ」1 コース

● 2024年度春期 1 セメスター留学プログラム

4. 募集要項(プログラム編④) ※選考 「1 セメスター留学プログラム」: 2 コース

◆ 本募集要項に関する問い合わせ先(プログラム編 含む)

「短期・1 セメスター留学プログラム」問い合わせ窓口は、BKC 「立命館留学サポートデスク」にて担当しています。
問い合わせは、まず本募集要項、及びHP内FAQ記載内容を確認いただいた上で以下の方法で行ってください。

① リクエストフォームによる問い合わせ →→→→→→→→→

リクエストフォーム
QRコード

② 下記記載、電話番号へ電話による問い合わせ

③ BKC 留学サポートデスクにて対面による問い合わせ



※ 衣笠C、OICの学生が対面での相談を希望する場合、各キャンパス「出張相談会」にて可能です。

募集要項(応募要件)4ページ「D-1 留学フェア スケジュール」にて日程をご確認ください。

また、それ以外の日程では、各キャンパス国際教育センターから内線でBKC担当デスクへの連絡も可能です。

※ 事前にリクエストフォームやお電話でアポイントを取り、Zoomを利用した留学個別相談にも応じます。

※ FAQは →HP <https://www.ritsumeai.ac.jp/studyabroad/> > 「情報・質問・相談」 > 「留学FAQ」
(検索サイトから「立命館大学 海外留学プログラム」で検索してください。)

「立命館留学サポートデスク」 BKC セントラルアーク 2階

TEL: 077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

A. (プログラム編①) Global Fieldwork Project プログラム一覧

プログラム・コース名		派遣国	募集定員	最少人員	滞在形態	ビザ(日本)
派遣期間(日本発着)		都市	募集要件	形態	パスポート有効(日本籍)	
Global Fieldwork Project(春)		研修言語				
1	ホーチミン市人文社会科学大学 2024/03/03(日)～ 2024/03/10(日) 8日間	ベトナム ホーチミン	40名 先着	10名 カスタム	ホテル	不要 入国時+6ヵ月以上
	(英語)					
2	ハノイ貿易大学 2024/03/03(日)～ 2024/03/10(日) 8日間	ベトナム ハノイ	40名 先着	10名 カスタム	ホテル	不要 入国時+6ヵ月以上
	(英語)					
3	マレーシア科学大学 2024/02/25(日)～ 2024/03/03(日) 8日間	マレーシア ペナン	40名 先着	10名 カスタム	ホテル	不要 入国時+6ヵ月以上
	(英語)					
4	パンニャサ大学 2024/02/25(日)～ 2024/03/03(日) 8日間	カンボジア プノンペン	30名 先着	10名 カスタム	ホテル	要 入国時+6ヵ月以上
	(英語)					
5	チュラロンコン大学 2024/02/25(日)～ 2024/03/03(日) 8日間	タイ王国 バンコク	30名 先着	10名 カスタム	ホテル	不要 入国時+6ヵ月以上
	(英語)					
6	チェンマイ大学 2024/02/04(日)～ 2024/02/11(日) 8日間	タイ王国 チェンマイ	30名 先着	10名 カスタム	ホテル	不要 入国時+6ヵ月以上
	(英語)					
7	ガジャマダ大学 2024/02/10(土)～ 2024/02/18(日) 9日間	インドネシア ジョグジャカルタ	30名 先着	10名 カスタム	ホテル	要 入国時+6ヵ月以上
	(英語)					
8	淡江大学 2024/02/25(日)～ 2024/03/03(日) 8日間	台湾 台北	40名 先着	10名 カスタム	ホテル	不要 出国日まで
	(英語)					

B. 応募方法と応募にあたっての注意事項

(1) 応募方法

【応募方法】 オンライン応募フォーム

※応募書類等の詳細は「(2) 応募にあたっての注意事項」、「(3) 必要書類の準備」にて確認してください。
応募期間内に以下 URL または QR コードからご応募ください。

【[オンライン応募フォーム](https://cw.ritsumei.ac.jp/campusweb/SVA40D0.html?key=LNG20230928091642795819945)】 ←リンクはこちら

※直接入力用 URL アドレス(改行せず入力)

https://cw.ritsumei.ac.jp/campusweb/
SVA40D0.html?key=LNG
20230928091642795819945



※オンライン応募フォームは、応募開始と同時にご確認いただけるようになります。
次頁にて応募フォームのプレビュー画面をご確認いただけます。

【**応募期間**】 **2023年10月10日(火)12:30 ~ 10月16日(月)17:00 厳守**

【**受付方法**】 **応募先着順(本募集要項記載の複数コースへの併願応募はできません。)**

※募集状況に応じて、2次募集を実施することがあります。

(2次募集の応募期間(予定):2023年10月19日(木)12:30 ~ 10月25日(水)17:00 締切)

(2) 応募にあたっての注意事項

※応募フォームにアクセスする際に、RAINBOW-ID とパスワードが必要です。

オンラインの不具合等による応募の遅延が理由であっても、上記応募期間最終日締切以降の受付はいたしません。
最終日はアクセスが集中する可能性がありますので、時間に余裕をもって、応募するようにしてください。
なお、締切以降はオンライン応募フォームにアクセスできませんのでご注意ください。

※応募にあたっては、パソコンの利用を推奨します。

mac の場合は、Safari ではなく Chrome を利用してください。

CAMPUS WEB の推奨環境以外での端末や OS やブラウザ(LINE ブラウザなど)を使用するとエラーが発生する場合があります。推奨環境は[こちら](#)から確認してください。

【推奨環境 QR コード】



※応募先着順コースは、応募者数が募集定員に達した時点で受付が締め切られます。

※応募は1回限りとなりますので、応募後の取り消し、修正は出来ません。

必要事項に不備がないか、応募前に必ず確認してください。

※応募完了次第、学内メールに応募受付完了メールが届きますので、必ずご確認ください。

メールが届いていない場合は受付が完了していません。万が一、締切までに書類提出を行ったにも関わらず、メールが届いていない場合は、以下の期日までに必ず留学サポートデスクにご連絡ください。

いかなる事情であっても、それ以降の問い合わせは一切受け付けません。

応募受付完了メール未着の問い合わせ期日:2023年10月16日(月)17:30

(3) 必要書類の準備

応募に必要な書類は、特にありません。

参加が決定してから、パスポートの提出や参加に必要な手続きがありますので、詳しくは各種ガイダンスにてお知らせします。あらかじめ本募集要項「C. プログラム情報」の各コースに記載の「参加手続きについて」をご確認ください。

【オンライン応募フォームのプレビュー画面】

(実際の応募フォーム画面とは、レイアウト等一部異なる場合がございます。)

※応募申請後の修正(再提出)はできませんので、入力内容をよく確認のうえ申し込んでください。

申請者情報① (大学に登録されている情報が表示されます)

RAINBOWユーザID / RAINBOW USER ID

氏名(カナ) / Name(Furigana)

氏名 / Name

氏名(英字) / Name (Alphabet)

生年月日 / Date of Birth

性別区分 / Gender

電子メールアドレス / Email Address

学生証番号 / Student ID Number

所属部院 / College Type

所属学部 / College

所属学科 / Department

所属専攻 / Major Course

回生区分 / Grade Year

外国人留学生区分 / International Student Type

キャンパス名 / Campus

申請者情報② (本人連絡先)

入力が必要な項目です

携帯電話番号および学内メールアドレス以外で必ず確認できるメールアドレスを記入してください。

本人携帯電話番号 (ハイフン不要)

個人E-mailアドレス

Q1 外国籍を所持されている方は国籍を記入してください。日本国籍のみを所持されている方は記入不要です。

(例) アメリカ合衆国、中国

Q2 応募最終チェック

入力が必要な項目です

申込のプログラムに間違いありませんか？

- はい、申込プログラムに間違いはありません。

Q3 応募最終チェック

入力が必要な項目です

- プログラムへの応募および参加を希望するにあたり、募集要項(応募要件)「B.応募要件の確認一覧」に記載の応募要件リストのチェック項目を全て確認しました。

C. プログラム情報

I. Global Fieldwork Project ホーチミン市人文社会科学大学

留学の“ねらい”	グローバルな体験を通じ世界を知る
研修言語	英語
派遣先国・地域	ベトナム ホーチミン
派遣期間	2024年3月3日(日)~3月10日(日)

〈プログラム概要〉

このプログラムは、これまでにない新しいタイプの「体験・体感型 海外留学入門プログラム」です。学部・回生の垣根を越えてグループを編成し、各グループで決めたテーマに沿って、派遣先で約1週間の調査活動(フィールドワーク)を行います。現地でどんな調査活動を繰り返し広げるかは皆さん次第。文化調査、歴史調査、観光調査などたくさんのテーマが皆さんを待っています。

また、このプログラムでは、教職員の引率や現地学生のバディ制度などの充実したサポートにより、海外渡航経験がある方はもちろん、初めての方にも参加しやすいプログラムです。

■ 大学紹介

ホーチミン市人文社会科学大学は、ホーチミン市国家大学の附属大学の一つとして1957年に設立された大学で、社会科学と人文学で有名です。大学のあるホーチミン市は1975年までは「サイゴン」と呼ばれ、ベトナム最大の商業都市として、古くからベトナムの経済的中心地として栄えています。「東洋のパリ」と呼ばれたフランス統治の影響が残る街並みと、経済成長で建てられた高層ビル群が同居し、めざましく発展するアジアを感じることができる都市です。

■ 学びについて

現地では、ベトナム・ホーチミン市に関わる文化や歴史、社会についての入門的なレクチャーを受講します。また、いくつかのグループを構成し、グループごとに決めたテーマに沿って、フィールドワークを実施します。

フィールドワークには、現地大学生がバディとして同行します。プログラムの最後には、自分たちがフィールドワークを通じて学んだこと、発見したことを発表・報告する機会を設けています。

*過年度参加グループテーマ事例

ベトナム料理・食文化、ベトナムの文化、交通、観光産業、英語と経済成長、日本との英語レベルの違いなど。

ホーチミン市人文社会科学大学

滞在形態	ホテル
引率教職員の有無	有 ※担当教員：伊藤 隆基（理工学部/国際教育センター）
授業クラスの編成	立命館大学生のみで編成
プログラム期間中の学籍	留学期間中に学籍の異動はありません。
成績評価・単位取得	本学開講科目：2023 年度冬集中科目（受講登録上限外）
シラバス	manaba+R からシラバス検索してください。 ※キーワードに協定校名を入れるとヒットしやすくなります。
プログラム参加費用	<p>● ① 20 万円～ ② 26 万円程度</p> <p>参加人員、燃油サーチャージ等の不確定要素の為、費用が変動します。 ① は、募集定員の参加により、9 月現在の情報で算出した費用、 ② は、最少人数に近い参加者数で、燃油サーチャージの上昇などがある程度見込んだ費用です。 ※ 予測を超えて変動があった場合、上記の範囲を超える場合があります。 ※ 合格者ガイダンスで、応募人数に応じてある程度精査された費用を、渡航前ガイダンスで、 確定の燃油サーチャージなどで最終の参加費用をお伝えします。 ※ 原則、参加者全員が利用でき、返済不要の奨学金・奨励金の支給により、 <u>ご負担は上記から、実質 8 万円軽減されます。</u></p> <p>[参加費用に含まれるもの] ・航空運賃、空港税等の航空渡航に必要な諸費用、燃油サーチャージ費用 ・現地プログラム費用、宿泊費（朝食付）、危機管理費 等</p> <p>[参加費用に含まれない代表的なもの] ・海外旅行保険料 ・パスポート取得に係る費用 ・予防接種費用 ・個別に必要となる場合の査証取得費用（国籍等による） ・現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・食費 など</p>
奨学金	<p>●立命館大学海外留学チャレンジ奨学金（以下、チャレンジ奨学金）</p> <p>●ポストコロナ期の海外留学を応援する緊急経済支援（2023 年度のみ）</p>
募集人数	40 名
参加手続きについて	<p>参加手続きについては、参加者として決定した方に各種ガイダンスにて詳細をご案内します。</p> <p>1. パスポート取得について 合格者ガイダンスにて案内します。</p> <p>2. 事前・事後研修について 事前・事後の研修（他コースと合同）を実施します。 成績評価に関わる研修です。必ず出席するよう予定してください。 【事前研修】12 月 10 日（日）終日（予定） 【事後研修】別途お知らせします。（2024 年 3 月実施予定） （時間および教室は、決定後、manaba+R でお知らせします。）</p>
その他	<p>※1 宿泊は 2 名 1 室の滞在を基準とし、参加人数により 1 名、又は 3 名 1 室での滞在となる場合があります。</p> <p>※2 現地学生バディとは、渡航前から参加者と交流してもらう予定です。 現地での学習、交流が充実するようにバディとの交流機会を活用してください。</p>

2. Global Fieldwork Project ハノイ貿易大学

留学の“ねらい”	グローバルな体験を通じ世界を知る
研修言語	英語
派遣先国・地域	ベトナム ハノイ
派遣期間	2024年3月3日(日)～3月10日(日)

〈プログラム概要〉

このプログラムは、これまでにない新しいタイプの「体験・体感型 海外留学入門プログラム」です。学部・回生の垣根を越えてグループを編成し、各グループで決めたテーマに沿って、派遣先で約1週間の調査活動(フィールドワーク)を行います。現地でどんな調査活動を繰り広げるかは皆さん次第。文化調査、歴史調査、観光調査などたくさんのテーマが皆さんを待っています。

また、このプログラムでは、教職員の引率や現地学生のバディ制度などの充実したサポートにより、海外渡航経験がある方はもちろん、初めての方にも参加しやすいプログラムです。

■ 大学紹介

ハノイ貿易大学は、1960年にベトナム政府外務省の外交・貿易職員養成のための大学として、首都ハノイに設立されました。2018年度からは、本学の海外オフィスを同大学内に開設しています。

ベトナムの政治と文化の中心であるハノイは、1000年に及ぶ長い歴史を持つ都市である一方、近年工業都市としても発展しています。

■ 学びについて

現地では、ベトナム・ハノイ市に関わる文化や歴史、社会についての入門的なレクチャーを受講します。また、いくつかのグループを構成し、自分たちで決めたテーマに沿って、フィールドワークを実施します。

フィールドワークには、現地大学生がバディとなり、同行してくれます。プログラムの最後には、自分たちがフィールドワークを通じて学んだこと、発見したことを発表・報告する機会を設けています。

*過年度参加グループテーマ事例

ベトナム料理、ハノイの文化的建造物、観光客から見るハノイの食文化、ベトナムの学生生活、ベトナムにおける女性の役割 など。

ハノイ貿易大学

滞在形態	ホテル
引率教職員の有無	有 ※担当教員：カンダボダ・B・パラバート（国際教育推進機構）
授業クラスの編成	立命館大学生のみで編成
プログラム期間中の学籍	留学期間中に学籍の異動はありません。
成績評価・単位取得	本学開講科目：2023 年度冬集中科目（受講登録上限外）
シラバス	manaba+R からシラバス検索してください。 ※キーワードに協定校名を入れるとヒットしやすくなります。
プログラム参加費用	<p>● ① 21 万円～ ② 28 万円程度</p> <p>参加人員、燃油サーチャージ等の不確定要素の為、費用が変動します。 ① は、募集定員の参加により、9 月現在の情報で算出した費用、 ② は、最少人数に近い参加者数で、燃油サーチャージの上昇などがある程度見込んだ費用です。 ※ 予測を超えて変動があった場合、上記の範囲を超える場合があります。 ※ 合格者ガイダンスで、応募人数に応じてある程度精査された費用を、渡航前ガイダンスで、 確定の燃油サーチャージなどで最終の参加費用をお伝えします。 ※ 原則、参加者全員が利用でき、返済不要の奨学金・奨励金の支給により、 <u>ご負担は上記から、実質 8 万円軽減されます。</u></p> <p>[参加費用に含まれるもの] ・航空運賃、空港税等の航空渡航に必要な諸費用、燃油サーチャージ費用 ・現地プログラム費用、宿泊費（朝食付）、危機管理費 等</p> <p>[参加費用に含まれない代表的なもの] ・海外旅行保険料 ・パスポート取得に係る費用 ・予防接種費用 ・個別に必要となる場合の査証取得費用（国籍等による） ・現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・食費 など</p>
奨学金	<p>●立命館大学海外留学チャレンジ奨学金（以下、チャレンジ奨学金） ●ポストコロナ期の海外留学を応援する緊急経済支援（2023 年度のみ）</p>
募集人数	40 名
参加手続きについて	<p>参加手続きについては、参加者として決定した方に各種ガイダンスにて詳細をご案内します。</p> <p>1. パスポート取得について 合格者ガイダンスにて案内します。</p> <p>2. 事前・事後研修について 事前・事後の研修（他コースと合同）を実施します。 成績評価に関わる研修です。必ず出席するよう予定してください。 【事前研修】12 月 10 日（日）終日（予定） 【事後研修】別途お知らせします。（2024 年 3 月実施予定） （時間および教室は、決定後、manaba+R でお知らせします。）</p>
その他	<p>※1 宿泊は 2 名 1 室の滞在を基準とし、参加人数により 1 名、又は 3 名 1 室での滞在となる場合があります。</p> <p>※2 現地学生バディとは、渡航前から参加者と交流してもらう予定です。 現地での学習、交流が充実するようにバディとの交流機会を活用してください。</p>

3. Global Fieldwork Project マレーシア科学大学

留学の“ねらい”	グローバルな体験を通じ世界を知る
研修言語	英語
派遣先国・地域	マレーシア ペナン
派遣期間	2024年2月25日(日)～3月3日(日)

〈プログラム概要〉

このプログラムは、これまでにない新しいタイプの「体験・体感型 海外留学入門プログラム」です。学部・回生の垣根を越えてグループを編成し、各グループで決めたテーマに沿って、派遣先で約1週間の調査活動(フィールドワーク)を行います。現地でどんな調査活動を繰り広げるかは皆さん次第。文化調査、歴史調査、観光調査などたくさんのテーマが皆さんを待っています。

また、このプログラムでは、教職員の引率や現地学生のバディ制度などの充実したサポートにより、海外渡航経験がある方はもちろん、初めての方にも参加しやすいプログラムです。

■ 大学紹介

マレーシア科学大学は1969年にペナン市に設立された国立大学です。24学部を持つ総合大学として知られています。ペナンはマレー半島の西側、マラッカ海峡に位置する島です。英国植民地時代や東西貿易の拠点を経て様々な文化が融合し独特な町並みを形成しています。

■ 学びについて

現地では、マレーシア・ペナンに関わる文化や歴史、社会についての入門的なレクチャーを受講します。また、いくつかのグループを構成し、自分たちで決めたテーマに沿って、フィールドワークを実施します。

フィールドワークには現地大学生がバディとして同行します。プログラムの最後には、自分たちがフィールドワークを通じて学んだこと、発見したことを発表・報告する機会を設けています。

*過年度参加グループテーマ事例

ペナンにおける食文化の調査、日本人との働き方の比較、ペナンの歴史と文化 など。

マレーシア科学大学

滞在形態	ホテル
引率教職員の有無	有 ※担当教員：庄子 萌 (国際教育推進機構)
授業クラスの編成	立命館大学生のみで編成
プログラム期間中の学籍	留学期間中に学籍の異動はありません。
成績評価・単位取得	本学開講科目：2023 年度冬集中科目 (受講登録上限外)
シラバス	manaba+R からシラバス検索してください。 ※キーワードに協定校名を入れるとヒットしやすくなります。
プログラム参加費用	<p>● ① 23 万円～ ② 29 万円程度</p> <p>参加人員、燃油サーチャージ等の不確定要素の為、費用が変動します。 ① は、募集定員の参加により、9 月現在の情報で算出した費用、 ② は、最少人数に近い参加者数で、燃油サーチャージの上昇などがある程度見込んだ費用です。 ※ 予測を超えて変動があった場合、上記の範囲を超える場合があります。 ※ 合格者ガイダンスで、応募人数に応じてある程度精査された費用を、渡航前ガイダンスで、 確定の燃油サーチャージなどで最終の参加費用をお伝えします。 ※ 原則、参加者全員が利用でき、返済不要の奨学金・奨励金の支給により、 <u>ご負担は上記から、実質 8 万円軽減されます。</u></p> <p>[参加費用に含まれるもの] ・航空運賃、空港税等の航空渡航に必要な諸費用、燃油サーチャージ費用 ・現地プログラム費用、宿泊費 (朝食付)、危機管理費 等</p> <p>[参加費用に含まれない代表的なもの] ・海外旅行保険料 ・パスポート取得に係る費用 ・予防接種費用 ・個別に必要となる場合の査証取得費用 (国籍等による) ・現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・食費 など</p>
奨学金	●立命館大学海外留学チャレンジ奨学金 (以下、チャレンジ奨学金) ●ポストコロナ期の海外留学を応援する緊急経済支援 (2023 年度のみ)
募集人数	40 名
参加手続きについて	<p>参加手続きについては、参加者として決定した方に各種ガイダンスにて詳細をご案内します。</p> <p>1. パスポート取得について 合格者ガイダンスにて案内します。</p> <p>2. 事前・事後研修について 事前・事後の研修 (他コースと合同) を実施します。 成績評価に関わる研修です。必ず出席するよう予定してください。 【事前研修】12 月 10 日 (日) 終日 (予定) 【事後研修】別途お知らせします。(2024 年 3 月実施予定) (時間および教室は、決定後、manaba+R でお知らせします。)</p>
その他	<p>※1 宿泊は 2 名 1 室の滞在を基準とし、参加人数により 1 名、又は 3 名 1 室での滞在となる場合があります。</p> <p>※2 現地学生バディとは、渡航前から参加者と交流してもらう予定です。現地での学習、交流が充実するようにバディとの交流の機会を活用してください。</p>

4. Global Fieldwork Project パンニャサ大学

留学の“ねらい”	グローバルな体験を通じ世界を知る
研修言語	英語
派遣先国・地域	カンボジア プノンペン
派遣期間	2024年2月25日(日)～3月3日(日)

〈プログラム概要〉

このプログラムは、これまでにない新しいタイプの「体験・体感型 海外留学入門プログラム」です。学部・回生の垣根を越えてグループを編成し、各グループで決めたテーマに沿って、派遣先で約1週間の調査活動(フィールドワーク)を行います。現地でどんな調査活動を繰り広げるかは皆さん次第。文化調査、歴史調査、観光調査などたくさんのテーマが皆さんを待っています。

また、このプログラムでは、教職員の引率や現地学生のバディ制度などの充実したサポートにより、海外渡航経験がある方はもちろん、初めての方にも参加しやすいプログラムです。

■ 大学紹介

カンボジアは1975年から1979年の間、ポル・ポト政権がもたらした戦禍によって、多くの若者を失いました。パンニャサ大学はカンボジアが平和を取り戻した1997年に設立され、平和や非暴力を希求する学生の育成に力を入れています。新しいカンボジア社会を構築することを目標に、英語とクメール語を用いたバイリンガル教育を実践している点に特徴があります。キャンパスは、首都プノンペンに6か所あるだけでなく、シナム・リアプ州やバッド・ドンボーン州にもあり、全国展開している大型私立大学です。

■ 学びについて

現地では、カンボジアに広く関わる歴史・文化・社会についての入門的なレクチャーを受講します。その後、いくつかのグループを構成し、学生自らが決めたオリジナルなテーマに沿って、フィールドワークを実施します。

フィールドワークには、現地大学生がバディとなり、同行します。プログラムの最後には、自分たちがフィールドワークを通じて学んだこと、発見したことを発表・報告する機会を設けています。また、最終日には夜行バスを利用してアンコールワットを視察する予定です。

*過年度参加グループテーマ事例

ポル・ポト政権と教育開発、大学卒業後のキャリアに関する学生意識の日本・カンボジア比較、グローバル経済がカンボジア社会にもたらすインパクト、観光が与えるカンボジア経済への影響 など。

パンニャサ大学

滞在形態	ホテル
引率教職員の有無	有 ※担当教員:羽谷沙織 (国際教育推進機構)
授業クラスの編成	立命館大学生のみで編成
プログラム期間中の学籍	留学期間中に学籍の異動はありません。
成績評価・単位取得	本学開講科目:2023 年度冬集中科目(受講登録上限外)
シラバス	manaba+R からシラバス検索してください。 ※キーワードに協定校名を入れるとヒットしやすくなります。
プログラム参加費用	<p>● ① 22 万円～ ② 26 万円程度</p> <p>参加人員、燃油サーチャージ等の不確定要素の為、費用が変動します。 ① は、募集定員の参加により、9 月現在の情報で算出した費用、 ② は、最少人数に近い参加者数で、燃油サーチャージの上昇などがある程度見込んだ費用です。 ※ 予測を超えて変動があった場合、上記の範囲を超える場合があります。 ※ 合格者ガイダンスで、応募人数に応じてある程度精査された費用を、渡航前ガイダンスで、 確定の燃油サーチャージなどで最終の参加費用をお伝えします。 ※ 原則、参加者全員が利用でき、返済不要の奨学金・奨励金の支給により、 <u>ご負担は上記から、実質 8 万円軽減されます。</u></p> <p>[参加費用に含まれるもの] ・航空運賃、空港税等の航空渡航に必要な諸費用、燃油サーチャージ費用 ・現地プログラム費用、宿泊費(朝食付)、危機管理費 等 ・カンボジア査証取得に係る費用(実費+代行手数料)</p> <p>[参加費用に含まれない代表的なもの] ・海外旅行保険料 ・パスポート取得に係る費用 ・予防接種費用 ・個別に必要となる場合の査証取得費用(国籍等による) ・現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・食費 など</p>
奨学金	●立命館大学海外留学チャレンジ奨学金(以下、チャレンジ奨学金) ●ポストコロナ期の海外留学を応援する緊急経済支援(2023 年度のみ)
募集人数	30 名
参加手続きについて	<p>参加手続きについては、参加者として決定した方に各種ガイダンスにて詳細をご案内します。</p> <p>1. パスポート取得について 合格者ガイダンスにて案内します。 カンボジア入国にあたってはビザの取得が必要です。 ビザを代行会社にて代理申請するため、11 月下旬から渡航日まで パスポートを使用できませんので、あらかじめご了承ください。 ビザを取得したパスポートは出発時に関西国際空港で返却する予定です。詳細は参加確定後に案内します。</p> <p>2. 事前・事後研修について 事前・事後の研修(他コースと合同)を実施します。 成績評価に関わる研修です。必ず出席するよう予定してください。 【事前研修】12 月 10 日(日)終日(予定) 【事後研修】別途お知らせします。(2024 年 3 月実施予定) (時間および教室は、決定後、manaba+R でお知らせします。)</p>
その他	<p>※1 宿泊は 2 名 1 室の滞在を基準とし、参加人数により 1 名、又は 3 名 1 室での滞在となる場合があります。</p> <p>※2 現地学生バディとは、渡航前から参加者と交流してもらう予定です。現地での学習、交流が充実するようにバディとの交流の機会を活用してください。</p>

5. Global Fieldwork Project チュラロンコン大学

留学の“ねらい”	グローバルな体験を通じ世界を知る
研修言語	英語
派遣先国・地域	タイ バンコク
派遣期間	2024年2月25日(日)～3月3日(日)

〈プログラム概要〉

このプログラムは、これまでにない新しいタイプの「体験・体感型 海外留学入門プログラム」です。学部・回生の垣根を越えてグループを編成し、各グループで決めたテーマに沿って、派遣先で約1週間の調査活動(フィールドワーク)を行います。現地ではどんな調査活動を繰り広げるかは皆さん次第。文化調査、歴史調査、観光調査などたくさんのテーマが皆さんを待っています。

また、このプログラムでは、教職員の引率や現地学生のバディ制度などの充実したサポートにより、海外渡航経験がある方はもちろん、初めての方にも参加しやすいプログラムです。

■ 大学紹介

チュラロンコン大学は、1917年に設立された、タイにおいて最も古い歴史を持つ国立総合大学で、国内における最も権威ある大学のひとつです。

タイの首都であるバンコクには、伝統的な建築物と近代的な建築物が混在しています。寺院からは歴史や伝統、高層ビルや地下鉄からはアジアの経済成長を感じることができます。

■ 学びについて

現地では、タイ・バンコクに関わる文化や歴史、社会についての入門的なレクチャーを受講します。また、いくつかのグループを構成し、自分たちで決めたテーマに沿って、フィールドワークを実施します。

フィールドワークには、現地大学生がバディとなり同行します。プログラムの最後には、自分たちがフィールドワークを通じて学んだこと、発見したことを発表・報告する機会を設けています。

*過年度参加グループテーマ事例

仏教に着目した日本とタイの違い、バンコクの衣食住について、日本とタイとの市場の違い、日本とタイの仏教の違いは何か、タイの魅力 など。

チュラロンコン大学

滞在形態	ホテル
引率教職員の有無	有 ※担当教員:庵途 由香 (文学部/国際教育センター)
授業クラスの編成	立命館大学生のみで編成
プログラム期間中の学籍	留学期間中に学籍の異動はありません。
成績評価・単位取得	本学開講科目:2023 年度冬集中科目(受講登録上限外)
シラバス	manaba+R からシラバス検索してください。 ※キーワードに協定校名を入れるとヒットしやすくなります。
プログラム参加費用	<p>● ① 27 万円～ ② 30 万円程度</p> <p>参加人員、燃油サーチャージ等の不確定要素の為、費用が変動します。 ① は、募集定員の参加により、9 月現在の情報で算出した費用、 ② は、最少人数に近い参加者数で、燃油サーチャージの上昇などがある程度見込んだ費用です。 ※ 予測を超えて変動があった場合、上記の範囲を超える場合があります。 ※ 合格者ガイダンスで、応募人数に応じてある程度精査された費用を、渡航前ガイダンスで、 確定の燃油サーチャージなどで最終の参加費用をお伝えします。 ※ 原則、参加者全員が利用でき、返済不要の奨学金・奨励金の支給により、 <u>ご負担は上記から、実質 8 万円軽減されます。</u></p> <p>[参加費用に含まれるもの] ・航空運賃、空港税等の航空渡航に必要な諸費用、燃油サーチャージ費用 ・現地プログラム費用、宿泊費(朝食付)、危機管理費 等</p> <p>[参加費用に含まれない代表的なもの] ・海外旅行保険料 ・パスポート取得に係る費用 ・予防接種費用 ・個別に必要な場合の査証取得費用(国籍等による) ・現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・食費 など</p>
奨学金	●立命館大学海外留学チャレンジ奨学金(以下、チャレンジ奨学金) ●ポストコロナ期の海外留学を応援する緊急経済支援(2023 年度のみ)
募集人数	30 名
参加手続きについて	<p>参加手続きについては、参加者として決定した方に各種ガイダンスにて詳細をご案内します。</p> <p>1. パスポート取得について 合格者ガイダンスにて案内します。</p> <p>2. 事前・事後研修について 事前・事後の研修(他コースと合同)を実施します。 成績評価に関わる研修です。必ず出席するよう予定してください。 【事前研修】12 月 10 日(日)終日(予定) 【事後研修】別途お知らせします。(2024 年 3 月実施予定) (時間および教室は、決定後、manaba+R でお知らせします。)</p>
その他	<p>※1 宿泊は 2 名 1 室の滞在を基準とし、参加人数により 1 名、又は 3 名 1 室での滞在となる場合があります。</p> <p>※2 現地学生バディとは、渡航前から参加者と交流してもらう予定です。現地での学習、交流が充実するようにバディとの交流の機会を活用してください。</p>

6. Global Fieldwork Project チェンマイ大学

留学の“ねらい”	・グローバルな体験を通じ世界を知る
研修言語	英語
派遣先国・地域	タイ チェンマイ
派遣期間	2024年2月4日(日)～2月11日(日)

〈プログラム概要〉

このプログラムは、これまでにない新しいタイプの「体験・体感型 海外留学入門プログラム」です。学部・回生の垣根を越えてグループを編成し、各グループで決めたテーマに沿って、派遣先で約1週間の調査活動(フィールドワーク)を行います。現地でどんな調査活動を繰り広げるかは皆さん次第。文化調査、歴史調査、観光調査などたくさんのテーマが皆さんを待っています。

また、このプログラムでは、教職員の引率や現地学生のバディ制度などの充実したサポートにより、海外渡航経験がある方はもちろん、初めての方にも参加しやすいプログラムです。

■ 大学紹介

チェンマイ大学は、1964年にタイ初の地方大学として歴史的建造物の多く残る古都チェンマイに創設された総合大学です。20学部を有する広大なキャンパスは高原地帯の豊かな自然に囲まれています。

■ 学びについて

現地では、タイ・チェンマイに関わる文化や歴史、社会についての入門的なレクチャーを受講します。また、いくつかのグループを構成し、自分たちで決めたテーマに沿って、フィールドワークを実施します。

フィールドワークには、現地大学生がバディとなり同行します。プログラムの最後には、自分たちがフィールドワークを通じて学んだこと、発見したことを発表・報告する機会を設けています。

チェンマイ大学

滞在形態	ホテル
引率教職員の有無	有 ※担当教員:石川 涼子 (国際教育推進機構)
授業クラスの編成	立命館大学生のみで編成
プログラム期間中の学籍	留学期間中に学籍の異動はありません。
成績評価・単位取得	本学開講科目:2023 年度冬集中科目(受講登録上限外)
シラバス	manaba+R からシラバス検索してください。 ※キーワードに協定校名を入れるとヒットしやすくなります。
プログラム参加費用	<p>● ① 27 万円～ ② 30 万円程度</p> <p>参加人員、燃油サーチャージ等の不確定要素の為、費用が変動します。</p> <p>① は、募集定員の参加により、9 月現在の情報で算出した費用、 ② は、最少人数に近い参加者数で、燃油サーチャージの上昇などがある程度見込んだ費用です。</p> <p>※ 予測を超えて変動があった場合、上記の範囲を超える場合があります。 ※ 合格者ガイダンスで、応募人数に応じてある程度精査された費用を、渡航前ガイダンスで、 確定の燃油サーチャージなどで最終の参加費用をお伝えします。</p> <p>※ 原則、参加者全員が利用でき、返済不要の奨学金・奨励金の支給により、 <u>ご負担は上記から、実質 8 万円軽減されます。</u></p> <p>[参加費用に含まれるもの] ・航空運賃、空港税等の航空渡航に必要な諸費用、燃油サーチャージ費用 ・現地プログラム費用、宿泊費(朝食付)、危機管理費 等</p> <p>[参加費用に含まれない代表的なもの] ・海外旅行保険料 ・パスポート取得に係る費用 ・予防接種費用 ・個別に必要となる場合の査証取得費用(国籍等による) ・現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・食費 など</p>
奨学金	<p>●立命館大学海外留学チャレンジ奨学金(以下、チャレンジ奨学金)</p> <p>●ポストコロナ期の海外留学を応援する緊急経済支援(2023 年度のみ)</p>
募集人数	30 名
参加手続きについて	<p>参加手続きについては、参加者として決定した方に各種ガイダンスにて詳細をご案内します。</p> <p>1. パスポート取得について 合格者ガイダンスにて案内します。</p> <p>2. 事前・事後研修について 事前・事後の研修(他コースと合同)を実施します。 成績評価に関わる研修です。必ず出席するよう予定してください。</p> <p>【事前研修】12 月 10 日(日)終日(予定) 【事後研修】別途お知らせします。(2024 年 3 月実施予定) (時間および教室は、決定後、manaba+R でお知らせします。)</p>
その他	<p>※1 宿泊は 2 名 1 室の滞在を基準とし、参加人数により 1 名、又は 3 名 1 室での滞在となる場合があります。</p> <p>※2 現地学生バディとは、渡航前から参加者と交流してもらう予定です。現地での学習、交流が充実するようにバディとの交流の機会を活用してください。</p>

7. Global Fieldwork Project ガジャマダ大学【NEW】

留学の“ねらい”	グローバルな体験を通じ世界を知る
研修言語	英語
派遣先国・地域	インドネシア ジョグジャカルタ
派遣期間	2024年2月10日(土)~2月18日(日)

〈プログラム概要〉

このプログラムは、これまでにない新しいタイプの「体験・体感型 海外留学入門プログラム」です。学部・回生の垣根を越えてグループを編成し、各グループで決めたテーマに沿って、派遣先で約1週間の調査活動(フィールドワーク)を行います。現地でどんな調査活動を繰り広げるかは皆さん次第。文化調査、歴史調査、観光調査などたくさんのテーマが皆さんを待っています。

また、このプログラムでは、教職員の引率や現地学生のバディ制度などの充実したサポートにより、海外渡航経験がある方はもちろん、初めての方にも参加しやすいプログラムです。

■ 大学紹介

1949年に創立されたインドネシアで最も歴史のある国立大学で、現在18の学部、多くの大学院や短期プログラムを擁し、学生数は55,000人にのびります。現職のジョコ・ウィドド大統領の出身校としても有名。文化遺産が数多く残る歴史都市で、学園都市としても有名なジョグジャカルタに位置しています。

■ 学びについて

現地では、インドネシア・ジョグジャカルタに関わる文化や歴史、社会についての入門的なレクチャーを受講します。また、いくつかのグループを構成し、グループごとに決めたテーマに沿って、フィールドワークを実施します。

フィールドワークには、現地大学生がバディとして同行します。プログラムの最後には、自分たちがフィールドワークを通じて学んだこと、発見したことを発表・報告する機会を設けています。

ガジャマダ大学

滞在形態	ホテル
引率教職員の有無	有 ※担当教員: カンダボダ・B・パラバート先生 (国際教育推進機構)
授業クラスの編成	立命館大学生のみで編成
プログラム期間中の学籍	留学期間中に学籍の異動はありません。
成績評価・単位取得	本学開講科目:2023 年度冬集中科目(受講登録上限外)
シラバス	manaba+R からシラバス検索してください。 ※キーワードに協定校名を入れるとヒットしやすくなります。
プログラム参加費用	<p>● ① 26 万円～ ② 29 万円程度</p> <p>参加人員、燃油サーチャージ等の不確定要素の為、費用が変動します。 ① は、募集定員の参加により、9 月現在の情報で算出した費用、 ② は、最少人数に近い参加者数で、燃油サーチャージの上昇などがある程度見込んだ費用です。 ※ 予測を超えて変動があった場合、上記の範囲を超える場合があります。 ※ 合格者ガイダンスで、応募人数に応じてある程度精査された費用を、渡航前ガイダンスで、 確定の燃油サーチャージなどで最終の参加費用をお伝えします。</p> <p>※ 原則、参加者全員が利用でき、返済不要の奨学金・奨励金の支給により、 <u>ご負担は上記から、実質 8 万円軽減されます。</u></p> <p>[参加費用に含まれるもの] ・航空運賃、空港税等の航空渡航に必要な諸費用、燃油サーチャージ費用 ・現地プログラム費用、宿泊費(朝食付)、危機管理費 等</p> <p>[参加費用に含まれない代表的なもの] ・海外旅行保険料 ・パスポート取得に係る費用 ・予防接種費用 ・査証取得費用 ・現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・食費 など</p>
奨学金	<p>●立命館大学海外留学チャレンジ奨学金(以下、チャレンジ奨学金)</p> <p>●ポストコロナ期の海外留学を応援する緊急経済支援(2023 年度のみ)</p>
募集人数	30 名
参加手続きについて	<p>参加手続きについては、参加者として決定した方に各種ガイダンスにて詳細をご案内します。</p> <p>1. パスポート取得について 合格者ガイダンスにて案内します。</p> <p>2. ビザ取得について インドネシア入国にあたってはビザの取得が必要です。 ビザの取得手続きについては、各種ガイダンス等でご案内します。</p> <p>3. 事前・事後研修について 事前・事後の研修(他コースと合同)を実施します。 成績評価に関わる研修です。必ず出席するよう予定してください。 【事前研修】12 月 10 日(日)終日(予定) 【事後研修】別途お知らせします。(2024 年 3 月実施予定) (時間および教室は、決定後、manaba+R でお知らせします。)</p>
その他	<p>※1 宿泊は 2 名 1 室の滞在を基準とし、参加人数により 1 名、又は 3 名 1 室での滞在となる場合があります。</p> <p>※2 現地学生バディとは、渡航前から参加者と交流してもらう予定です。現地での学習、交流が充実するようにバディとの交流の機会を活用してください。</p>

8. Global Fieldwork Project 淡江大学【NEW】

留学の“ねらい”	グローバルな体験を通じ世界を知る
研修言語	英語
派遣先国・地域	台湾 台北
派遣期間	2024年2月25日(日)～3月3日(日)

〈プログラム概要〉

このプログラムは、これまでにない新しいタイプの「体験・体感型 海外留学入門プログラム」です。学部・回生の垣根を越えてグループを編成し、各グループで決めたテーマに沿って、派遣先で約1週間の調査活動(フィールドワーク)を行います。現地でどんな調査活動を繰り広げるかは皆さん次第。文化調査、歴史調査、観光調査などたくさんのテーマが皆さんを待っています。

また、このプログラムでは、教職員の引率や現地学生のバディ制度などの充実したサポートにより、海外渡航経験がある方はもちろん、初めての方にも参加しやすいプログラムです。

■ 大学紹介

台湾の私立大学の中で最古の歴史を誇る総合大学で、新北市淡水区にある淡水キャンパスを含む4つのキャンパスを有します。国際関係・ビジネス・情報・観光などの様々な学科で全英語課程が実施されるなど、「国際化、情報化、未来化」の「三化」方針を推し進めています。

■ 学びについて

現地では、台湾・淡水に関わる文化や歴史、社会についての入門的なレクチャーを受講します。また、いくつかのグループを構成し、グループごとに決めたテーマに沿って、フィールドワークを実施します。

フィールドワークには、現地大学生がバディとして同行します。プログラムの最後には、自分たちがフィールドワークを通じて学んだこと、発見したことを発表・報告する機会を設けています。

淡江大学

滞在形態	ホテル
引率教職員の有無	有 ※担当教員：駒見 一善（国際教育推進機構）
授業クラスの編成	立命館大学生のみで編成
プログラム期間中の学籍	留学期間中に学籍の異動はありません。
成績評価・単位取得	本学開講科目：2023 年度冬集中科目（受講登録上限外）
シラバス	manaba+R からシラバス検索してください。 ※キーワードに協定校名を入れるとヒットしやすくなります。
プログラム参加費用	<p>● ① 23 万円～ ② 26 万円程度</p> <p>参加人員、燃油サーチャージ等の不確定要素の為、費用が変動します。</p> <p>① は、募集定員の参加により、9 月現在の情報で算出した費用、</p> <p>② は、最少人数に近い参加者数で、燃油サーチャージの上昇などがある程度見込んだ費用です。</p> <p>※ 予測を超えて変動があった場合、上記の範囲を超える場合があります。</p> <p>※ 合格者ガイダンスで、応募人数に応じてある程度精査された費用を、渡航前ガイダンスで、確定の燃油サーチャージなどで最終の参加費用をお伝えします。</p> <p>※ 原則、参加者全員が利用でき、返済不要の奨学金・奨励金の支給により、 <u>ご負担は上記から、実質 8 万円軽減されます。</u></p> <p>[参加費用に含まれるもの]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空運賃、空港税等の航空渡航に必要な諸費用、燃油サーチャージ費用 ・現地プログラム費用、宿泊費（朝食付）、危機管理費 等 <p>[参加費用に含まれない代表的なもの]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外旅行保険料 ・パスポート取得に係る費用 ・予防接種費用 ・個別に必要となる場合の査証取得費用（国籍等による） ・現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・食費 など
奨学金	<p>●立命館大学海外留学チャレンジ奨学金（以下、チャレンジ奨学金）</p> <p>●ポストコロナ期の海外留学を応援する緊急経済支援（2023 年度のみ）</p>
募集人数	40 名
参加手続きについて	<p>参加手続きについては、参加者として決定した方に各種ガイダンスにて詳細をご案内します。</p> <p>1. パスポート取得について 合格者ガイダンスにて案内します。</p> <p>2. 事前・事後研修について 事前・事後の研修（他コースと合同）を実施します。</p> <p>成績評価に関わる研修です。必ず出席するよう予定してください。</p> <p>【事前研修】12 月 10 日（日）終日（予定）</p> <p>【事後研修】別途お知らせします。（2024 年 3 月実施予定） （時間および教室は、決定後、manaba+R でお知らせします。）</p>
その他	<p>※1 宿泊は 2 名 1 室の滞在を基準とし、参加人数により 1 名、又は 3 名 1 室での滞在となる場合があります。</p> <p>※2 現地学生バディとは、渡航前から参加者と交流してもらう予定です。現地での学習、交流が充実するようにバディとの交流の機会を活用してください。</p>